

2018.07.19


「平成30年度北海道バイオマスネットワーク会議総会」

# 「利活用検討部会」 平成29年度活動報告・ 平成30年度活動方針(案)について

北海道大学大学院工学研究院 教授  
NPO バイオマス北海道 副理事長  
石井 一英

# 利活用検討部会の位置づけ・役割

## 地域連絡部会

- 
- ・バイオマスアドバイザー業務
  - ・自治体からの要望により、「利活用支援チーム」を組織  
(NPOバイオマス北海道が対応)
  - ・地域づくりのためのバイオマス利活用、生ごみの利活用  
推進などの目的に応じて、構想レベルの計画づくりを  
支援
  - ・FSなどの事業申請のお手伝い

## 利活用検討部会

- ・ワーキングによる具体的なケーススタディやFSの実施  
(例、江別市での取組)
- ・検討結果の公表(他自治体への参考となるように)

# ワーキンググループの活動状況

## 1. バイオマス利活用ビジネスプランニングWG

### ・WGリーダー

北海道大学大学院 教授 NPOバイオマス北海道副理事長 石井一英

### ・メンバー

随時メンバーを招集

### ・平成29年度の主な活動

- ・新規ワーキンググループの検討、情報収集
- ・外部団体での普及・講演活動を展開

(例: 公益財団法人北海道女性協会、北海道商工会議所連合会  
NEDO、北海道大学寄附分野循環・エネルギー技術システム分野、  
北海道大学産学推進本部)

### ・平成30年度の活動方針

#### ・新規ワーキンググループの検討

- ・地域連絡部会との連携による市町村支援
- ・産学官のコンソーシアムの検討

# ワーキンググループの活動状況

## 2. 廃棄物系バイオマス利活用促進WG

### ・WGリーダー

日本データサービス株式会社 NPOバイオマス北海道理事 福間博史

### ・メンバー

随時メンバーを招集

### ・平成29年度の主な活動

・江別市における食品残さ等の利用について

### ・平成30年度の活動方針

・江別市における食品残さ等の利用について

# 新規ワーキンググループの検討

- ・自治体支援のみならず、民間企業も含めた勉強会形式の活動を行っていきたい
  - 関係者の顔あわせ、異分野業者同士のマッチング
  - 散在する情報の整理、一元化
  - 産学官のコンソーシアム

例 (北海道バイオマスネットワーク会議利活用部会〇〇WGとして活動)

- ・木質バイオマス小型発電機
- ・地域熱供給、熱電併給システム
- ・園芸栽培(ビニルハウス、温室)でのバイオマス利用
- ・農業残渣・草本類の燃料利用
- ・バイオリファイナリーなど高付加価値物の開発 など

興味があったら声をかけて下さい、複数人数集まるようであれば、新規ワーキンググループ立ち上げを検討します。